

【ディプロマポリシー】

○ 3分野共通

- ・薬の専門家として、豊かな人間性と生命の尊厳について深い識見をもち、人の命と健康な生活を守る使命感・責任感を有する。
- ・薬学・医療の進歩と改善に資するために、臨床現場で解決すべき課題を発見し生涯にわたりそれを解決しようとする意欲と研究能力を有する。
- ・4年制及び6年制薬学教育に指導者として貢献できる能力を有する。

① 臨床薬学分野

- ・医療提供機関において、チーム医療の一員として個別医療等の高度な薬物治療に従事できる基本的能力を有する。
- ・がん領域、感染症領域、精神疾患領域等における高度な薬剤師に必要な基本的能力を有する。
- ・大学や医療機関などにおいて、薬物治療の最適化研究に従事できる基本的能力を有する。

② 健康薬学分野

- ・大学や予防・衛生にかかる研究所などにおいて、基礎・応用研究に従事できる基本的能力を有する。
- ・衛生行政、薬事行政などに従事できる基本的能力を有する。

③ 医薬品開発学分野

- ・製薬企業や大学などにおいて、創薬研究や開発研究に従事できる基本的能力を有する
- ・製薬企業、受託臨床試験機関（CRO）、試験実施機構管理機関（SMO）などにおいて、開発業務・治験業務に従事できる基本的能力を有する。

【薬学部出身者以外の卒業生に求めるディプロマポリシー】

- ・他分野の基礎能力を持つ薬の専門家として、豊かな人間性と生命の尊厳について深い識見をもち、人の命と健康な生活を守る使命感・責任感を有する。
- ・薬学・医療の進歩と改善に資するために、非薬剤師の立場から客観的に臨床現場の解決すべき課題を発見し、生涯にわたりそれを解決しようとする意欲と研究能力を有する。
- ・4年制薬学教育に指導者として貢献できる能力を有する。
- ・製薬企業、受託臨床試験機関（CRO）、試験実施機構管理機関（SMO）などにおいて、創薬研究や開発研究に従事できる基本的能力を有する。

以 上